

北海道地区自然災害科学資料センター活動報告メモ

(1) 予算の執行

配当額1,279,000円を通常活動経費及び本センター報告出版費にあてる。

(2) 一般活動（地区幹事会・センター運営委員会（合同））

第1回：平成13年12月19日（水）

1) 研究連絡委員会（藤田委員）

報告事項特になし。

2) 2001年度シンポジウム等について

平成13年11月25・26・27日、室蘭工業大学で開催。

初めてエクスカーションが行われた（有珠山）。

来年は西部地区で開催の予定。

3) 平成13年度予算案

原案の通り了承された。

書庫（S351室）の実験機の撤去（工学部営繕による）に伴う整備費を計上。

4) 年度末の総会

3月初旬予定。退官予定の先生に特別講演を依頼。

5) 自然災害資料センター報告17号の発刊について

発刊は4月、原稿締め切りは2月の予定。

6) 次期センター長について

慣例に従い、北海道大学工学研究科から選出することとし、工学研究科都市環境工学専攻の加賀屋委員を推薦することとした。

7) その他

山村委員より、古くなった文献や資料をCD-ROMにしてはとの提案。

一枚のCD-ROMに1ページ40円で、1万ページまでを収録できる（生協が取り扱い）。資料整理ともからめ、検討することとした。

(3) 出版活動

北海道地区自然災害科学資料センター報告 Vol.16 の刊行、2001年6月。

(4) 地区総会：平成14年3月8日（金）15：30～19：00

北海道大学ファカルティハウス エンレイソウ

15：30～16：00 地区総会

16：00～17：00 特別講演会

北海道大学大学院理学研究科 本谷義信先生

講演題目『私が遭った大地震と大噴火』